

新任の医師をご紹介します

2010年1月から、当院内科の糖尿病専門外来の常勤医師として、本美 善英医師が就任しました。本美医師の専門分野や当院での抱負について、インタビュー形式でご紹介します。

— さっそくですが、当院の印象はいかがですか。

本美：三九朗病院は、生活習慣病対策に力を入れている病院と聞いています。自分の専門分野に関する知識や経験を生かせる病院と感じています。

— 先生の専門分野について、詳しく教えていただけますか。

本美：専門は糖尿病を中心とする生活習慣病と内分泌疾患です。糖尿病は、遺伝や加齢だけでなく日常の生活習慣が関係する「生活習

慣病」の一つです。全身の臓器に対して重度な合併症を引き起こす可能性のある怖い病気ですが、上手にコントロールしていくことで、健康な人と変わらない生活の質(QOL)を保つことができます。そのためには高血糖を是正すること、つまり、血糖をコントロールすることが基本となります。血糖をコントロールする手段として、食事療法、運動療法、薬物療法の三つが柱となります。

— もう一つの専門である内分泌疾患とはどんなものですか。

本美：内分泌疾患とは、ホルモンをつくる内分泌臓器の障害によって、ホルモン分泌の異常やそのホルモンが作用する臓

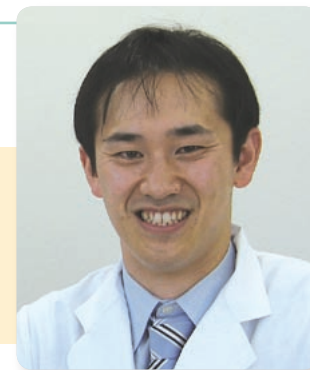


加藤院長(右)と歓談する本美医師

New doctor

ほんみ よしひで
本美 善英 (内科、糖尿病専門医外来)

愛知県尾張旭市生まれ。名古屋市立大学医学部卒。
主な資格：日本糖尿病学会専門医、日本内分泌学会専門医、日本甲状腺学会専門医、日本内科学会認定医



器の異常が起こった疾患です。ホルモンとは、体の恒常性(正常な機能を維持する仕組み)や正常な代謝機能を保つために作用する物質です。

具体的な内分泌臓器には、甲状腺(バセドウ病、橋本病など)、副甲状腺(高カルシウム血症、骨粗しょう症など)、副腎(クッシング病、原発性アルドステロン症など)、下垂体などがあり、内分泌疾患にはさまざまなものが含まれています。

— 三九朗病院では今後、どんなことを目指したいですか。

本美：生活習慣病を総合的にサポートしていきたいと思います。そのために、看護師、薬剤師、栄養士、検査技師、理学療法士の方々と協力し、糖尿病教室や合併症の検査、教育入院などのシステムをつくっていききたいと考えています。

— プライベートでの、趣味や特技は何ですか。

本美：趣味は旅行とゴルフ、テニスです。旅行はその土地の美味しいものを食べるのが好きです。時間を見つけていろいろなところに行きたいですね。ゴルフやテニスは楽しくやっていますが、なかなか上達せず、まだまだです。これからは登山や料理にも挑戦してみたいと思っています。



— 本誌の読者にメッセージをお願いします。

本美：自分の専門を生かして、地域の皆さまの健康維持に貢献できるように尽力したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。